

2021年7月 新型コロナウイルスに関する生活者調査

7月の「生活自由度」は55.8点で、2か月連続の増加 不安も行動の抑制も引き続きゆるむ

株式会社博報堂(本社-東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は2021年7月、新型コロナウイルスが流行している昨今の生活者意識や行動について「新型コロナウイルスに関する生活者調査」を実施しました(調査期間は7月1~5日、対象は首都圏・名古屋圏・阪神圏の20~69歳の男女1,500名。調査概要は4ページ参照)。

【調査前の状況】4月末から続いてきた緊急事態宣言が6月20日に沖縄以外で解除(北海道・東京・愛知・京都・大阪・兵庫・福岡はまん延防止等重点措置に移行。埼玉・千葉・神奈川は同措置を継続)。一方、解除前から各地で人流増加と東京の感染者再拡大が連日報道される。ワクチン接種は高齢者向けが順調に進むも、職域接種は新規受付が一時休止に。変異株、人流増、東京の感染者増に加え、五輪開催をめぐる様々な情報が増えてきた中での調査です(注:調査後の7月8日、東京に4回目の緊急事態宣言発出が決定)。

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

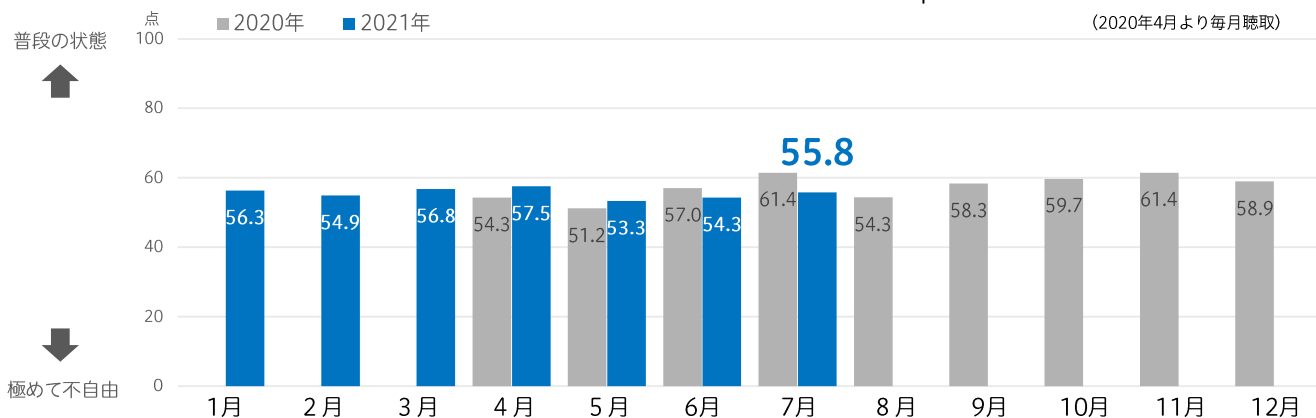
2021年7月は、55.8点

前月差
+ 1.5pt

前年同月差
- 5.6pt

暮らしの自由度について感染拡大以前の普段の状態を100点とすると、現在は何点くらいかをきいたところ、2021年7月は55.8点となりました。前月より1.5pt増え、2か月連続での増加となりました。

昨年7月(最初の緊急事態宣言解除後、1か月が経過した時点の調査)よりは5.6pt低くなっています。



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

新型コロナウイルス影響下での意識・行動

【不安度】は全項目で前月より減少。「自分や家族の健康」(66.7%、4.1pt減)、「人づきあいの変化」(43.9%、3.6pt減)で減少が目立ちます。【行動の抑制度】はほとんどの項目で前月より減少。「外食」(74.8%、2.2pt減)、「体験型エンタメ」(78.9%、1.4pt減)など。【行動の実施度】では前月から増加したのは「自家用車での移動」(52.5%、2.2pt増)、「投資や資産運用」(27.8%、1.3pt増)など、減少したのは「SNSの閲覧・投稿」(40.5%、2.0pt減)などとなっています。

		回答率 「あてはまる」「ややあてはまる」の計	前月差	前年同月差
【不安度】 感じている不安	自分や家族の健康	66.7%	- 4.1pt	- 4.0pt
	人づきあいの変化	43.9%	- 3.6pt	+ 0.4pt
	自分や家族の仕事・収入	55.7%	- 2.9pt	- 6.2pt
【行動の抑制度】 控えている行動	外食	74.8%	- 2.2pt	± 0.0pt
	体験型エンタメ	78.9%	- 1.4pt	- 2.4pt
	不要不急の買い物	71.0%	- 1.1pt	- 5.6pt
【行動の実施度】 行っている行動	自家用車での移動	52.5%	+ 2.2pt	+ 2.2pt
	投資や資産運用	27.8%	+ 1.3pt	+ 6.2pt
	SNSの閲覧・投稿	40.5%	- 2.0pt	+ 4.3pt

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

7月の生活自由度は55.8点。前月より1.5pt増え、2か月連続で増加

ワクチン接種が高齢者を中心に順調に進みはじめ、緊急事態宣言も6月下旬に解除されたことが生活自由度の増加に影響していると思われます。ただし、第1次緊急事態宣言明けに生活自由度が高まっていた昨年7月(61.4点)と比べると5.6pt低く、昨年の水準には至っていません。

自由回答では、制限にも慣れ、特に不自由は感じない、変わりはないとの声が多い。ワクチン接種拡大への期待も

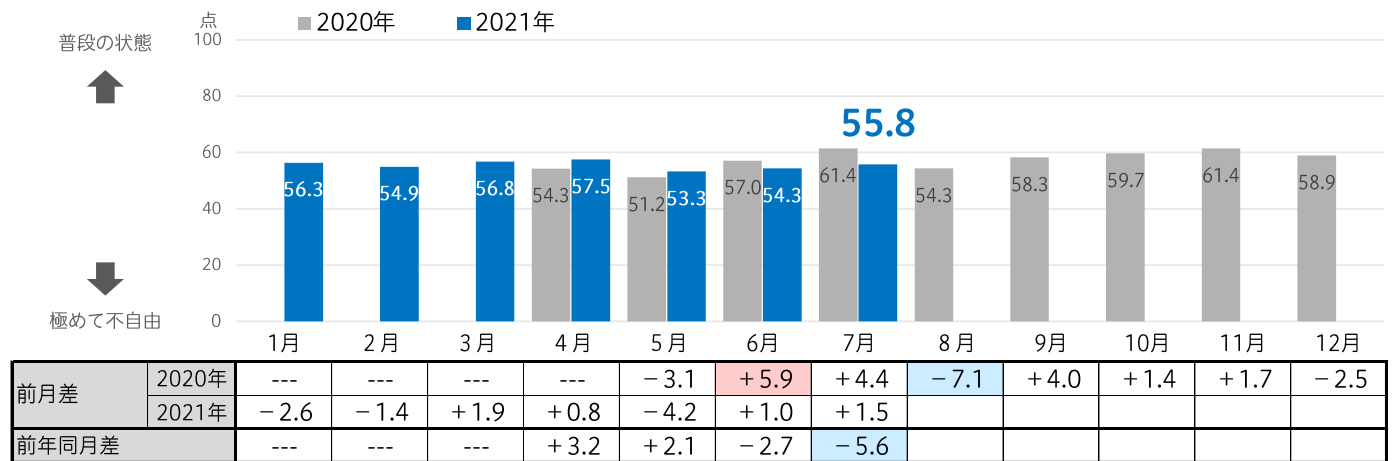
生活自由度が高い人からは「不自由もあるが良い面もある」と積極的な評価のほか、「特に普段と変わらない」「旅行や外食などはできないが、生活上の不自由さは感じない」との回答が多くありました。またわずかですが、ワクチン接種を済ませた高齢者の声もみられました。

生活自由度が中程度の人では、「生活の支障は減少」「不自由さはあるがそれ以外は気にならない」との声がある一方、「気持ちの解決はついていない」「かつてのようには楽しめない」など、すっきり割り切れない心境もうかがえます。「親がワクチン接種を済ませたのは安心」との声もありました。

生活自由度が低い人からは、お店での買い物かごの使われ方などにより敏感に不安を感じる声、飲食業ほか仕事で影響を受けた人からの悲痛な声、若年層からは趣味を制限され「生きる意味がわからなくなった」との声があります。また「ワクチン接種に同調圧力を感じる」との声もみられます。

■ 生活自由度

(単位：点 / 差分：pt)



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

■ 生活自由度の理由(一部抜粋)

生活自由度	理由	点	性別・地域
高 (61点以上)	不自由な部分もあるが、面倒なつきあいがなくなったり、主人と会話する機会が増えたり、むしろ良いことの方が多いと思うから。ストレスも減りとても快適なので、この生活が続いて欲しいと思う。	100点	31歳女性・東京都
	ワクチンの接種が完了したため。	90点	68歳男性・兵庫県
	特に普段と変わらない。	80点	54歳男性・愛知県
	全くできなくなったのは旅行、帰省、外食くらい。回数は減っても買い物はできるし、日用品は品切れなく買することができる。美容室、スポーツクラブも今は行ける。ただ定期的に暑くなり、マスクが苦しい。	70点	59歳女性・東京都
	仕事や日常生活のリズムはたいして変わっていないから。旅行に行けないとか、人が多いところに遊びに行けないというはあるが、もともと頻繁に行っていたわけでもないで、とくに不自由さを感じていない。	70点	34歳女性・大阪府
中 (41~60点)	生活への支障はある程度解消されてきたが、今まで会っていた人に会えなくなったり、行きたいところへ自由に行けないなど、精神的な部分の解決が出来ていないから。	60点	39歳男性・大阪府
	親のワクチン接種が済み、少し安心している。しかしまだ家族以外と外出することはなく、かつてのようには楽しめない。	60点	39歳女性・兵庫県
	友達に会えなかったり、飲み会がなかったりするくらい。普通に働けている間は幸せなことなのかもしれない。	50点	45歳男性・埼玉県
	マスクや人混みを避けなければいけないという不自由さはあるが、ほかにはそんなに気にならない。	50点	43歳男性・愛知県
	気軽に外食に行けないし、何をやるにも予約をしなきゃいけないし、リモートワークにも慣れてきたが出社しないといけないこともあってじれったいし…そして太った。	50点	37歳女性・愛知県
低 (40点以下)	カゴを利用する買い物先で、マスクをしていなかったり、不潔感のある人の後ろだとレジでその人が使ったカゴに入れられるのが嫌なので、自分の求める基準を満たす人が別に並ぶまで待つ、という面倒が増えた。マスク着用では、マスク内は化粧をしていないのと、汗が気になり外でマスクをはずしたくない。客層が気になり、お昼以外の外食は宿泊時のホテルのみになってしまった。飲酒もできない。海外旅行も行けない。	30点	45歳女性・東京都
	行きたい店は開まっていたり時短をしていたりで不便を感じる。ワクチン接種は自由なはずなのに同調圧力がすごい。	30点	56歳男性・大阪府
	旅行が趣味なので、何もできないストレスは強い。仕事もイベント企画が中心で、去年は全て中止となり心が折れそうだった。子供も心と身体が一番成長する時期だが、何もしてあげられない。ただただコロナを蔓延させた元凶や国の対応を腹立たしく思う。	20点	36歳男性・愛知県
	趣味はバンドのライブに行くことだったが、世間からライブハウスが叩かれすぎてほとんど中止。趣味が全て奪われたといっても過言ではない。1人で行く趣味は映画館に行くことだったがここにも規制がかかってしまい、生きる意味がわからなくなったから。	10点	26歳女性・大阪府
	飲食業に従事しているが、ここ一年もともに営業ができていない。仕事も不安定になり、収入が減った。仕事などのストレスから、メンタルの調子を崩した。酒への風当たりが強さは理不尽さを感じる。趣味は外食だったため、新しい趣味や気分転換の方法がうまく見つけられずにいる。	0点	28歳女性・東京都

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態]と収束後の行動[予想]

【不安度】は全項目で前月より減少。全項目での減少は2か月連続

「自分や家族の健康」(66.7%、4.1pt減)、「人づきあいの変化」(43.9%、3.6pt減)で減少が目立ちます。

【行動の抑制度】は1項目を除き2か月連続の減少

前月から減少したのは「外食」(74.8%、2.2pt減)、「体験型エンタメ」(78.9%、1.4pt減)など。増加は「不要不急の外出」(81.1%、0.6pt増)のみ。

【行動の実施度】では増加、減少がまちまち

前月から増加したのは「自家用車での移動」(52.5%、2.2pt増)、「投資や資産運用」(27.8%、1.3pt増)、「自分で料理する」(58.6%、1.3pt増)など。

前月から減少したのは「SNSの閲覧・投稿」(40.5%、2.0pt減)など。

収束後に取り組むと思う行動[予想]…【実態】より高いのは「人が密集しない屋外でのレジャー」(+10.3pt)、「十分な運動・栄養・睡眠」(+8.3pt)など。

一方、【実態】より【予想】が低いのは「家の中でできる娯楽」(-16.2pt)、「感染対策の徹底(マスク着用や手洗いなど)」(-12.2pt)となっています。

■ 生活意識・行動

(単位：%/差分：pt)

【不安度】	【実態】 感じている不安				
	21年5月	21年6月	21年7月	前月差	前年同月差
行政の対応	82.3	78.7	76.7	-2.0	+0.3
経済の停滞	81.3	76.9	74.3	-2.6	-8.8
自分や家族の健康	71.9	70.8	66.7	-4.1	-4.0
情報の不足や不確かさ	67.1	66.8	65.2	-1.6	-2.4
海外の情勢	70.3	65.9	64.1	-1.8	-11.1
自分や家族の仕事・収入	60.7	58.6	55.7	-2.9	-6.2
人づきあいの変化	47.8	47.5	43.9	-3.6	+0.4

【行動の抑制度】	【実態】 控えている行動					【予想】 収束後に控えると思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	21年5月	21年6月	21年7月	前月差	前年同月差	21年5月	21年6月	21年7月	前月差	前年同月差	
旅行・レジャー	88.8	84.9	84.5	-0.4	+0.3	51.2	46.7	48.2	+1.5	-11.7	-36.3
不要不急の外出	85.1	80.5	81.1	+0.6	-1.9	58.9	54.7	54.9	+0.2	-10.2	-26.2
人とのボディタッチ (握手やハグなど)	85.7	80.5	80.1	-0.4	+0.8	65.1	58.9	60.9	+2.0	-8.2	-19.2
交友・交際	84.5	79.9	79.8	-0.1	+1.5	54.7	48.4	48.8	+0.4	-7.9	-31.0
体験型エンタメ (ライブ・観劇・映画鑑賞など)	84.9	80.3	78.9	-1.4	-2.4	53.9	46.7	49.6	+2.9	-13.1	-29.3
外食	80.5	77.0	74.8	-2.2	±0.0	51.4	47.7	47.3	-0.4	-9.6	-27.5
不要不急の買い物	77.6	72.1	71.0	-1.1	-5.6	56.3	51.7	51.7	±0.0	-11.8	-19.3

【行動の実施度】	【実態】 取り組んでいる行動					【予想】 収束後に取り組むと思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	21年5月	21年6月	21年7月	前月差	前年同月差	21年5月	21年6月	21年7月	前月差	前年同月差	
感染対策の徹底 (マスク着用や手洗いなど)	94.2	92.5	92.9	+0.4	+1.2	83.8	81.0	80.7	-0.3	-4.3	-12.2
十分な運動・栄養・睡眠	77.5	74.9	73.7	-1.2	-0.8	83.8	83.0	82.0	-1.0	-1.7	+8.3
家の中でできる娯楽	77.1	71.6	70.3	-1.3	-0.8	57.9	53.7	54.1	+0.4	-7.2	-16.2
感染対策商品や日用品の備蓄	73.1	68.9	67.8	-1.1	+1.0	71.8	67.9	67.3	-0.6	-5.7	-0.5
キャッシュレスでの支払い	65.7	63.0	63.6	+0.6	+0.3	69.1	64.7	67.1	+2.4	-0.6	+3.5
混む時間を避けたり、来店頻度を減らした買い物	68.8	60.1	60.0	-0.1	---	61.1	53.7	53.1	-0.6	---	-6.9
自分で料理する	60.6	57.3	58.6	+1.3	+1.5	66.9	63.3	64.0	+0.7	-1.0	+5.4
感染対策を徹底している店や施設の利用	61.9	58.4	58.0	-0.4	---	62.1	55.7	57.3	+1.6	---	-0.7
自家用車での移動	54.0	50.3	52.5	+2.2	+2.2	50.2	46.2	47.3	+1.1	-1.5	-5.2
ストリーミングサービスの利用 (動画や音楽など)	49.5	48.9	49.0	+0.1	+1.7	49.6	49.6	50.4	+0.8	+1.1	+1.4
インターネット通販や出前の利用	52.1	47.5	47.9	+0.4	+2.0	47.0	42.3	42.8	+0.5	-1.5	-5.1
スマホやパソコンなどでのゲーム	50.8	48.5	46.6	-1.9	-1.1	49.1	47.7	45.2	-2.5	-3.1	-1.4
家の中でできる運動	49.1	45.0	44.6	-0.4	-4.3	52.8	49.7	48.9	-0.8	-5.9	+4.3
人が密集しない屋外でのレジャー	44.7	41.5	40.9	-0.6	+0.7	54.5	49.9	51.2	+1.3	-1.0	+10.3
人が密集しない屋外での運動	45.5	40.1	40.5	+0.4	-1.4	49.7	44.7	44.7	±0.0	-3.5	+4.2
SNSの閲覧・投稿	41.9	42.5	40.5	-2.0	+4.3	48.1	46.9	45.9	-1.0	+1.5	+5.4
時差通勤・時差通学	39.7	36.0	36.5	+0.5	-1.1	40.3	35.9	36.9	+1.0	-3.4	+0.4
家の環境充実 (通信環境整備や家電購入など)	34.6	32.2	31.6	-0.6	+3.6	39.3	36.0	36.6	+0.6	+0.4	+5.0
テレワーク ※有職者ベース	32.2	31.2	31.1	-0.1	+1.1	32.3	29.7	30.5	+0.8	-1.7	-0.6
副業 (検討含む)	29.2	29.5	29.0	-0.5	+3.7	31.1	31.6	30.9	-0.7	+1.9	+1.9
モノを手作りする (手芸、リフォーム、DIYなど)	28.7	28.9	27.8	-1.1	+0.1	33.9	33.0	32.7	-0.3	-2.2	+4.9
投資や資産運用	26.2	26.5	27.8	+1.3	+6.2	35.0	34.3	35.7	+1.4	+4.6	+7.9
普段より少し良いものを買う	27.1	27.9	27.3	-0.6	+4.5	33.1	30.5	30.8	+0.3	+2.5	+3.5
フリマアプリ・ネットオークションでの購入	22.9	24.5	24.7	+0.2	+2.4	27.8	29.1	28.5	-0.6	+1.4	+3.8
フリマアプリ・ネットオークションでの出品・販売	25.0	25.5	24.1	-1.4	+2.3	29.3	27.7	26.5	-1.2	+1.0	+2.4
就職・転職・起業 (検討含む)	22.7	23.4	22.9	-0.5	+0.5	24.5	26.4	24.9	-1.5	-0.2	+2.0
お店・団体の支援	20.1	19.9	18.5	-1.4	+0.2	23.5	22.7	23.7	+1.0	-1.2	+5.2
オンラインでの飲み会・食事会	19.5	19.1	17.9	-1.2	-1.4	17.4	16.9	17.8	+0.9	-1.6	-0.1
オンライン学習	18.9	18.2	17.5	-0.7	-0.4	23.1	21.9	22.4	+0.5	-1.9	+4.9
転居やリフォーム、複数拠点での生活 (検討含む)	16.3	15.8	16.8	+1.0	---	21.5	19.9	19.6	-0.3	---	+2.8

■ +5pt以上 ■ +10pt以上 ■ -5pt以下 ■ -10pt以下

新型コロナウイルスに関する生活者調査 調査概要

質問項目(質問文)

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

新型コロナウイルス感染拡大以前の普段の状態を100点、感染拡大により極めて不自由を強いられる状態を0点とすると、あなたの現在の暮らしの自由度は何点くらいでしょうか。(0~100点の数値を回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態] ※一部、有職者ベースを含む

新型コロナウイルスの流行に関連して、次のような意見があります。
それぞれについて、あなた自身のお気持ちや行動にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答:あてはまる/ややあてはまる/あまりあてはまらない/あてはまらない)

[※有職者]
2021年 7月 :1,078人
2021年 6月 :1,059人
2021年 5月 :1,062人

新型コロナウイルス収束後の行動[予想] ※一部、有職者ベースを含む

今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、あなたは次に挙げるような行動をしたいと思いますか。
それぞれについて、あなたご自身の予想にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答:すると思う/時々すると思う/あまりしないと思う/しないと思う)

調査地域 ①首都40km圏(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県)
②名古屋40km圏(愛知県・三重県・岐阜県)
③阪神30km圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県)
調査対象者 20~69歳の男女
対象者割付 調査地域①~③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付
調査人数 合計1,500人

<2020年4月~2021年3月>

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	145	190	161	137	755
女性	119	141	185	158	142	745
合計	241	286	375	319	279	1,500

<2021年4月~>

(単位:人)

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500

調査方法 インターネット調査
調査時期 2021年7月1日(木)~5日(月)(2020年3月から調査開始/毎月月上旬に調査実施)
企画分析 博報堂生活総合研究所
実施集計 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

(参考)調査期間中の社会の主な動き

<2020年>

- 4月 7都道府県で「緊急事態宣言」が発令(5/6まで)
緊急事態宣言を全国に拡大
- 5月 39県で緊急事態宣言が解除
大阪・兵庫・京都で緊急事態宣言が解除
1都3県含む47都道府県すべてで解除
- 6月 東京で警戒情報「東京アラート」が発動
- 9月 東京でGoToトラベルの予約開始
- 10月 GoToイートの予約開始
- 11月 GoToトラベルの一時停止を首相表明
東京や大阪を含め10都道府県でGoToイート中断
- 12月 東京でGoToトラベルが一時中止
全国でGoToトラベルが一時中止

<2021年>

- 1月 緊急事態宣言が再発令(1都3県、後11都府県に拡大)
- 2月 緊急事態宣言、3月7日まで延長が決定
- 3月 大阪・兵庫・京都で同宣言解除、3/21に1都3県解除

<2021年>

- 4月 まん延防止等重点措置の適用が順次拡大
緊急事態宣言、東京・大阪・兵庫・京都に、3度目の発令
- 5月 緊急事態宣言の継続、拡大、延長 愛知・福岡、北海道・岡山・広島・沖縄
高齢者へのワクチン接種進む 大規模接種センター開設(東京・大阪)
- 6月 五輪・豪州選手団が来日

<今回の調査時点までの詳細>

- 6月5日 高齢者のワクチン接種、1回目接種が1千万人超す
- 6月10日 重症者数は942人、1か月半ぶりに1,000人を割る
- 6月13日 重点措置、3県で解除(群馬・石川・熊本)
G7サミット共同宣言に東京五輪・パラ開催支持が盛り込まれる
- 6月19日 ウガンダ選手団、成田で陽性者判明。一人の陽性者以外は泉佐野へ移動
- 6月20日 緊急事態宣言、沖縄を除き解除
北海道・東京・愛知・京都・大阪・兵庫・福岡の7都道府県はまん延防止等重点措置へ移行。千葉・埼玉・神奈川は同措置を継続
同措置への移行地域では酒類提供制限を緩和、午後7時まで提供可能に
- 6月23日 五輪での酒類提供中止決定
- 6月25日 ワクチン、職域接種の新規受付一時休止
- 7月1日 東京の感染者673人、12日連続で前週同曜日を上回る

<備考>

- ・本調査は当面実施し、毎月第3~4週頃に発表予定です(今後の状況変化により、調査内容などを変更する可能性があります)。
- ・過去のニュースリリース(2020年4月発表開始)は、以下のURLからご覧いただけます。
<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/>

【本件に関するお問い合わせ】 株式会社博報堂 広報室 玉・大野 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161